国内の活動ー広報活動ー

ーイベントの秋！たくさんのご協力ありがとうございましたー

5 分野の活動を通じて、ミンダナオ先住民族の自立を支えている私たちにとって、これら海外での活動の成果と課題を、日本の市民の皆様と共有させていただく広報活動は 6 番目の活動としていますが、ある意味で最も重要なものと位置付けております。

そのうち、イベントは、ハンディクラフト販売や現地の写真などの展示を通じて、「ビラーンって何ですか」「このバッグの素材は？」などから始まる市民の質問に答えて、現地の課題やニーズを伝えられる場です。季刊会報やホームページと同様に、重要な広報活動の機会として、年間 15 回ほど参加しています。ここでは、4 月以降に参加した主なイベントの報告をさせていただきます。

＜参加イベント＞

＊	5/16-17	あーすフェスタかながわ 2015
＊	6/28, 8/23	カモ―ンマーケット
＊	8/01-02	港南台国際協力まつり 2015
＊	9/06	グローバルサンデーマーケット
＊	10/03-04	グローバルフェスタ JAPAN2015
＊	10/10-11	よこはま国際フェスタ 2015
＊	6/13, 10/17	ほっとサロン青葉フリーマーケット

このほか、以下のカトリック教会のバザーにも参加させていただいて、売り上げの一部を、被災地支援等、各教会の福祉活動に寄付しました。

6/07 鷺沼教会、9/06 藤が丘教会、10/18 吉祥寺教会
10/24-25 山手教会、10/25 菊名教会

イベントひとこと報告

港南台国際協力まつり 2015

地元の方が夕涼みがてら、家族連れでブースをのぞかれたり、近隣の高校の生徒さんがボランティアとして支えるなど、地域の夏祭りの雰囲気がありました。ステージのフラダンス出演者に、MULAN の製品バニック編バックが好評でした。　（担当：藤川）

グローバルサンデーマーケット

JR関内駅から、みなとみらい地区に向かう日本大通りに150店舗が並び、外国人を含む観光客など、通常のNGO関係フェスタには足を運ばないお客さんとの出会いがありました。
〈担当：藤川〉

グローバルフェスタ JAPAN2015

日比谷からお台場に変わり、入場者（約10万）は民族衣装の青年等若い世代が目立ちました。バッグ類より小物が、又、ビーズ製品も人気でした。参加団体（274）との交流も貴重な体験でした。〈担当：山﨑〉

よこはま国際フェスタ 2015

雨だった 2 日目午前を除き、「象の鼻パーク」は終日、市民や観光客でにぎわい、製品もよく売れました。子どもボランティアの質問に答えたり、広報面でも手ごたえがありました。　〈担当：藤川〉

イベント会場で配布しているパンフレット

今後の予定：

11/3(火・祝)　10 時～15 時　あおば区民まつり
会場：青葉区総合庁舎駐車場（田園都市線市が尾駅徒歩 8 分）

11/23(月・祝)10 時～15 時　区民交流センターまつり
会場：田奈駅前広場（田園都市線田奈駅前）

ご報告のように、参加イベントは今のところ事務局周辺に限られています。会員の皆様がお住まいの地域イベント等で、現地ハンディクラフト販売や広報活動をしていただける場合は、どうぞご連絡下さい。製品の他、左のようなチラシや出店備品を用意いたします。